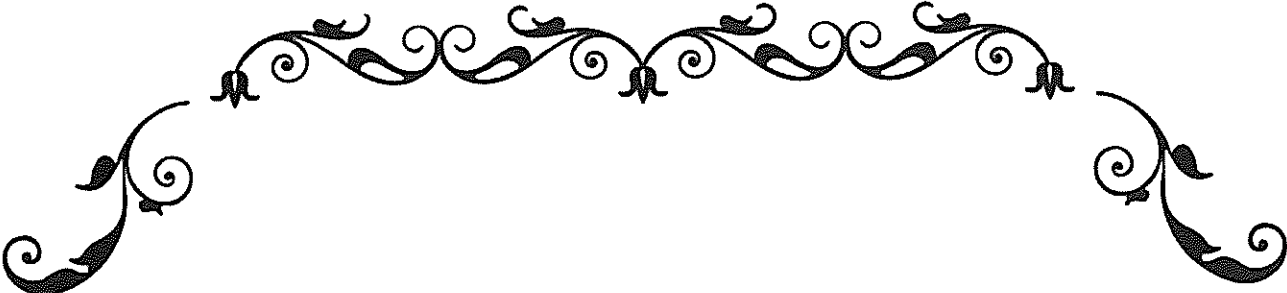


CAMPING AWARD 2025



公益社団法人日本キャンプ協会

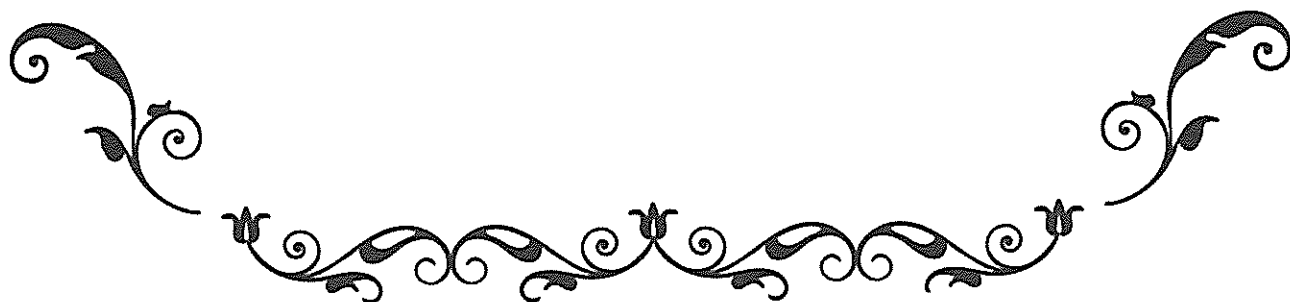


CAMPING AWARD 2025 贈呈式

日程：2025 年 6 月 14 日（土）

受 賞 者

お名前	推薦団体
千葉 伸子 様	岩手県キャンプ協会
阿部 正一 様	一般社団法人 宮城県キャンプ協会
佐藤 由佳 様	福島県キャンプ協会
郡司 順 様	一般社団法人 茨城県キャンプ協会
大塚 一弘 様	栃木県キャンプ協会
安倉 義勝 様	NPO 法人 千葉県キャンプ協会
佐藤 初雄 様	NPO 法人 東京都キャンプ協会
白山瀬波の会 様	石川県キャンプ協会
羽場 睦美 様	長野県キャンプ協会
公益財団法人 名古屋 YMCA 様	愛知県キャンプ協会
公益財団法人 滋賀県希望が丘文化公園 様	滋賀県キャンプ協会
小嶋 薫 様	京都府キャンプ協
公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団 様	大阪府キャンプ協会
廣見 美佐 様	高知県キャンプ協会
福田 安雄 様	福岡県キャンプ協会
高見 彰 様	公益社団法人日本キャンプ協会





公益財団法人 滋賀県希望が丘文化公園 様

長年にわたり、日本キャンプ協会および滋賀県キャンプ協会の団体会員として、青少年の野外活動や自然体験活動の発展に寄与してこられました。なかでも、1978(昭和 53)年から続く大学生のキャンプリーダーの養成に力を入れ、キャンプを通じた人づくりに貢献されています。

一方、2007(平成 19)年に滋賀県キャンプ協会創立 20 周年記念事業の際に、「キャンプ万歳！世界の友と共に！」を共催事業として関わり以降、「キャンプ活動の力」等を 2024(令和6)年度まで実施、キャンプインストラクター養成講習会も長きにわたり共催事業として、開催されてきました。

現在では、さまざまな団体と連携し、ニーズに応じたキャンプを創り、指導することでキャンプの価値を高め、普及振興にも努めておられます。

(推薦団体:滋賀県キャンプ協会)

小嶋 薫 様

京都府キャンプ協会 常務理事

京都障害児福祉協会(現、京都総合福祉協会)職員当時、肢体不自由児キャンプに参加。

その後、公益財団法人 京都市ユースサービス協会に勤務され、小中学生対象のキャンプに関わるボランティア(CAVOS)、あそびの広場(プレイパーク)や、青少年の音楽イベントに関わるボランティア育成など、長きにわたって青年指導者育成に積極的に取り組んでこられました。

また、京都府キャンプ協会へは 1997(平成 9)年に入会後、約 30 年の長きにわたってキャンプの普及や指導者養成にもご尽力され、現在も理事のほか、指導者養成委員ならびに協会の広報面で実力を発揮され、協会運営にも欠かせない存在としてご活躍いただいています。

(推薦団体:京都府キャンプ協会)

公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団 様

公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団は、児童福祉施設で生活する子どもたちを対象とした 2 泊 3 日の「ハチ北林間ホーム」を大阪市、大阪児童福祉施設連盟と協賛で、1968(昭和 43)年から長期にわたって実施しておられます。

また、1997(平成 9)年から被虐待児童を、現在は子ども食堂の子どもたちを対象とした日帰りキャンプ「ゆうゆうキャンプ」を、一般財団法人 大阪府青少年活動財団と連携して実施するなど、キャンプを通じた児童福祉の活性化に長年にわたって取り組んでおられ、その功績は CAMPING AWARD の受賞にふさわしいと考えます。

(推薦団体:大阪府キャンプ協会)



グッドキャンパーキャンペーン ステッカー制作のご報告

都道府県キャンプ協会 各位

平素より「グッドキャンパーキャンペーン」の趣旨にご賛同いただき、またその普及にご尽力いただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

キャンプのマナーや安全意識の向上を通じ、持続可能なキャンプ文化の普及を目指す本キャンペーンは今年で 3 年目を迎え、延べ 1 万 1,700 人を超える方々に「グッドキャンパー」として宣言をいただくことができました。

本年度はさらなる普及を目指し、「グッドキャンパー宣言」をされた方々へ配布するステッカーを新たに制作いたしました。ステッカーの裏面には、キャンプの安全やマナーについてさらに学んでいただけるよう、日本キャンプ協会 Web サイト「キャンプの資料室」へアクセスできる二次元コードを掲載しております。

この度、ステッカー制作の報告をかね、見本を同封させていただきましたのでご確認ください。

ステッカーをご希望の方がいらっしゃいましたら、受け付けまでお申し出ください。

※在庫には限りがあります。お渡しは 100 枚単位を基本とさせていただきます。

【イベント等でのステッカー配布についてのお願い】

都道府県キャンプ協会の皆さまが主催・協力するイベントや講習会等で、会員や一般の方にステッカーを配布される際のご案内・お願い事項です。

1. 本ステッカーは、「グッドキャンパーキャンペーン」の普及促進を目的に作成されたものです。
2. 配布対象は「グッドキャンパー宣言」をされた方に限ります。
3. イベントや講習会などで、キャンペーンを普及いただく際にご活用ください。
4. SNS や会報誌などで、配布の様子や案内などをご紹介いただけましたら幸いです。
5. 配布時にマナーを守った使用（公共の場等への貼り付けは行わないなど）をご案内ください。
6. ステッカーの販売は固くお断りします。

※配布は任意です。希望がない場合は無理に配布いただく必要はございません。

※「グッドキャンパー宣言をしていただいたからステッカーを渡す」など、多くの方に宣言していただけるよう、ご配慮をお願いいたします。特定の方に過剰に配布するなどはご遠慮いただき、良識ある範囲でご活用ください。

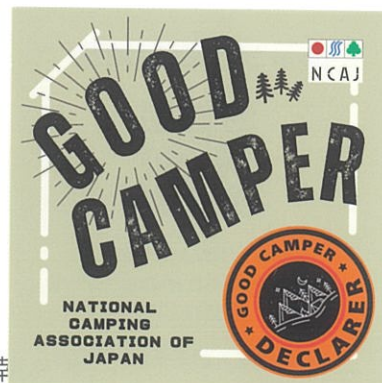
※ステッカーは耐候性・耐水性のあるものではありません。



ステッカー表



ステッカー裏



グッドキャンパーの輪をさらに広げていけるよう、皆さまのお力添えをいただけますと幸い。今後とも変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

主催：公益社団法人 日本キャンプ協会



National Institution For Youth Education
国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

第29回 日本キャンプミーティング

Camp Meeting in Japan 2025

キャンプに興味がある方は
どなたでも参加できます

2025.11.8 (土)

定員
180名

申し込み期間

9/1(月)~
11/3(月祝)
先着順

もっと つながる

みなさんの「キャンプでやりたいこと」は何ですか？
キャンプは、教育や福祉、地域活性や環境保全、企業研修等々
多種多様な分野において行われ、その目的もさまざまです。

「どんなキャンプが行われているのか知りたい！」

「キャンプが好きな同世代と話してみたい！」

「キャンプのことを相談する先輩が欲しい」

「一緒に活動する仲間が欲しい」...

キャンプミーティングは、キャンプ初心者も、ベテランも専門家も、
多様な世代、分野、業種、そして地域を超えて集い、学び、話し、
つながる場です。みなさんの「やりたいこと」に近づくヒントが
「人とのつながり」に眠っているかもしれません。

ぜひ、参加してつながりを広げませんか？

参加に加えて

大募集

- ・ キャンプの実践・研究発表者
- ・ 団体紹介ブース出展者
- ・ アウトドア求人紹介団体

詳細・お申し込みは
WEBサイトより↓

参加費

一般 1,650円(税込)、
学生 550円(税込)

懇親会は、別途 一般 4,400円(税込)、
学生 2,200円(税込)が必要

11/4以降のキャンセルの場合返金はありません



スケジュール(予定)

- 10:00 開会式・全体交流タイム
- 11:00 ワークショップ
- 12:30 ランチ交流タイム(昼食は、各自持参)
- 13:30 キャンプの実践・研究発表、団体・企業紹介
- 15:15 ワークショップ
- 16:35 全体交流タイム
- 18:00 懇親会(別途要申込)

会場

国立オリンピック記念青少年総合センター
国際交流棟 1F レセプションホール

(東京都渋谷区代々木神園町3-1/小田急線参宮橋駅下車徒歩8分)

※詳しくは、<https://nyc.niye.go.jp/>にてご確認ください。

ワークショップ

アイスブレイク100本ノック！

アイスブレイク100本ノック！（注：100もしません）。1つでもネタを増やしながらか、同時に「こんな時どうしたら...」などのお悩みも共有、解決して指導力UPに繋げよう！

JOLAファイナリストに聞く「わたしの原点」

「アウトドアで未来の日本のための人づくり」をするプロフェッショナルに、どんな想いで日々活動しているのか？今日に至るまでのプロセスと原点を熱く語っていただきます。

これからの社会で求められる 青少年教育施設とは

自然体験へのニーズが高まるなか、これからの社会を見据え、地域に開かれ、誰もが利用しやすい青少年教育施設の在り方を運営者・利用者の立場から共に考えてみませんか？

身近な自然で遊び、学んでみよう

身近な自然を活用して、楽しく遊びながら学びを深めるプログラムを紹介しします。まずはしっかり体験してみましよう。

多角的に考えるキャンプの安全

キャンプにおける安全とは何でしょう。危なくないこと、事故を起こさないこと、それだけではないのでは。何のための安全なのか、事例を紹介しながら考えていきましょう。

プロジェクトアドベンチャー(PA)体験

心地よい場所から一歩踏み出しチャレンジするアドベンチャープログラム。仲間との助け合い協力から生まれる新しい気づきや学びを体験しませんか？

※YCAP (Youth Center Adventure Program)を体験します。

絶対に間違えてはいけない

毒ヘビと無毒ヘビの見分け方

野外指導者がプログラム中に、誤って毒ヘビと無毒ヘビを間違え、事故に至った例があります。毒の有無を間違えるのは大変危険。皆さんは見分け、確実にできますか？

自分のキャンプを発表しよう！～実践紹介って どうやるの？～

指導者の数だけ、キャンプがあります。皆さんのキャンプの事例やその成果、その裏にある指導者の想いは、他の誰かのヒントになるかもしれません。この機会にキャンプの実践を形にしてみませんか？

キャンプ×AI＝？～何ができるのか考えてみよう～

近年、AIの進化によりさまざまな分野での活用が進んでいます。AIを活用してキャンプや野外の現場で何ができるのか、AIの可能性やアイデアを会場の皆さんと共に考えてみませんか？

午前に5つ・午後に5つのワークショップを

実施予定（上記以外にも企画中！）

午前・午後1つずつ選んでご参加いただけます。

【第29回 日本キャンプミーティング実行委員会】

佐藤 冬果（実行委員長/東京家政学院大学）、青木 康太郎（國學院大學）
中丸 信吾（日本女子体育大学）、野口 和行（慶應義塾大学）
花嶋 桃子（南房総市大房岬自然の家）、矢野 達也（日本文理大学）
蒲 健吾（日本キャンプ協会 事務局）

お問い合わせ

公益社団法人日本キャンプ協会 担当：蒲（かば）

Tel：03-3469-0217（9:30～17:30）/ Mail：ncaj@camping.or.jp

<https://camping.or.jp/campmeeting-in-japan/29thcmj>

キャンプの実践・研究ポスター発表 & キャンプの団体・企業紹介セッション

セッションは、実践したキャンプやキャンプに関する研究の発表、キャンプに関わる団体・企業の紹介タイムです。気になる発表やブースに行き発表者・紹介者に質問します。※キャンプの実践・研究の発表、団体・企業紹介ブースは、終日ご覧いただけます。

①キャンプの実践・研究ポスター発表

キャンプや野外活動・自然体験活動の「実践（取り組み）」「研究」を発表いただけます。

研究：事例や研究データについて、目的・研究方法・結果・考察としてまとめられたもの
実践：実施されたキャンプ等について、目的・対象・プログラム・指導体制等の概要、成果・課題等が整理され、今後のキャンプ実践の参考となるもの

②団体・企業紹介ブース

キャンプやアウトドア、自然体験に関連する事業の実施、アウトドア商品の販売をしている団体・企業のみさんのよる活動や商品の紹介があります

③アウトドア求人掲示板

野外活動事業団体・キャンプ場・アウトドアメーカーなどの職員や、キャンプ事業のスタッフなど、キャンプや野外活動に関わる仕事がある求人を掲示します。

①～③エントリー大募集

エントリー期間 **7/1(火)～10/19(日)** ※先着順
日本キャンプ協会の会員・非会員問わず
キャンプミーティングへの参加費のみで
エントリーいただけます。

エントリー規程・内容・方法は、
WEBサイト(右のQR)をご覧ください。



懇親会

懇親会参加費

一般 4,400円(税込) 学生 2,200円(税込)

食べて飲んで語り、さらに交流を深めませんか？
「講師から話を聞きたい」「話せなかったあの人と話したい」
「もっと話をしたい」同じような活動をしている人や、
一緒に活動する仲間が見つかるかもしれませんよ！